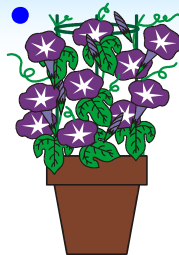


…あこがれ…



日興コミュニティ 平成 21 年 夏号 Vol. 26
〒669-1513
三田市三輪 2 丁目 4 番 3 号 日興建設㈱
TEL 079-562-4681 FAX 079-563-3565

情報紙「あこがれ…」 夏号 “ザ・選挙の夏”

あの郵政解散・小泉劇場から4年、ようやく第45回衆議院選挙が8月30日に投票されます。景気対策、年金福祉問題、官僚主導政治などに国民はどの政党に今後の日本の舵取りを委ねるのか、大いに気になります。そんな8月は各地で夏祭りが行われ花火も上ると思います。記憶に残る8月にしたいですね。

「夏 本番まで、あとなんにち？」

今年は暴れん坊梅雨の被害が日本各地で起きています。公共工事の無駄遣いは許されませんが、治山・治水の重大性必要性を改めて思います。すぐそばまできている真夏の太陽が、待ちどしいです。そして、皆様のあこがれのお手伝いが少しでもできればと思っています。

祝 竣工

◇◇ 敬愛会三田寮新築工事 完成 ◇◇

三田市下内神にある三田高原病院内に本部を置く特別医療法人敬愛会グループ様の職員や看護師さんの独身寮として、三田市加茂に2月から着工した三田寮がこのほど完成し、引渡しが行われました。

4階建てワンルームタイプで12戸ですがホテル形式の内廊下方式を採用し、又、デザインパネルを使用した外観は重量感があり、内部は広めの洋間に使い勝手のよさそうなユーティリティなど、今流行の独身寮だと思います。

敬愛会様は、丹波市氷上に大塚病院をはじめ、ひかみシルバースティや豊岡シルバースティ、又、三田市市内にも三田温泉病院やフラワータウンにはゼフィールなど、そして神戸にもショートステイなど数多くの施設を基盤に、高齢化社会の真っ只中にある現在、高齢者の方々の支援や・介護施設、そして地域と密着したサービスの提供をしております。

この寮の付近は、国道176号線「加茂バイパス」として整備工事が進められ、完成後は周辺の環境は一変すると思います。

工事中は近隣の皆様や関係者のご協力を頂き、無事完成できたこと、本当に有難うございました。



外 観



入居を待つ 内部

◇◇ 武庫小学校校舎大規模改修 進捗中 ◇◇

三田市立武庫小学校の校舎大規模改修が、この夏休みを利用して進められています。

2年連続で夏休みを利用して改修工事をしてきた武庫小学校での3年目の今年は、特別教室校舎の大規模改修と、グラウンド周辺整備が中心で、グラウンドには工事用仮囲いをしています。今年は新型インフルエンザの影響で夏休みが1週間短く8月25日から2学期が始まるため、その分工事完成も短縮されていますが、夏休みを終え登校してきた児童たちの「おー、すげー！！」の声が聞けるよう頑張ります。



工事中的様子



今、注目の家づくり『平屋』の暮らし

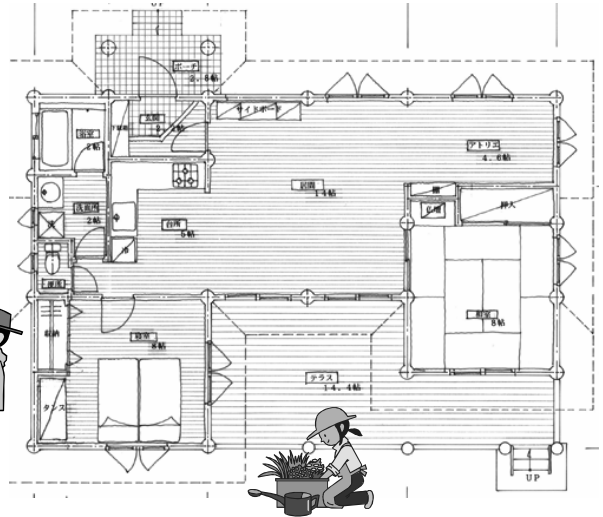
定年退職後新たな生活を迎える時、魅力的なライフスタイルと住まいを組み合わせる今、平屋の住まいが注目を集めています。今回は、子供が独立したあとの夫婦2人の住まいと暮らしを提案します。

○階段のないフラットな家は究極のバリアフリー

退職後はまだ元気な世代ですが、10年先、20年先を見越した家づくりが大切です。実際、70代80代になったときの階段の上り下りは、やはり身体的に負担となります。シンプルな居室の配置で移動もスムーズに。

○夫婦それぞれの趣味を楽しむ空間の提案

仕事をリタイアしたあとは自分のために時間をたっぷり使えるため、趣味などに没れる趣味空間を夫婦ともに持ちたい。夫婦それぞれの個室でもよし、居間の一部にコーナーを設けてもよし、そして夫婦が一緒に過ごす共用スペースも考えておき、時間の使い方のバランスを大切にしましょう。



○自然を取り入れたゆとりのプランでゆっくり暮らす

どの部屋も庭や外部と接するように計画できるのが「平屋」のよさのひとつです。住宅密集地では、建物で囲ったコートハウスをつくれれば、周囲の視線を遮ることもでき、なおかつ光や風を内側から取り込めます。自然に触れ、四季を感じて生活することは、気持ちにも大きなゆとりを与えてくれます。



住まいの情報 BOX

「素朴な疑問 Q&A・・・今回は」

Q. “耐力壁”って何のこと？

A. 地震の力を受け止めて、木構造のゆがみを防ぐ部位。

木造軸組工法の家の場合、その構造は基本的に柱と梁^{はり}といった木材の組合せでできています。しかし、それだけでは大きな地震や台風があったときにその力を受け止めきれず、構造がねじれて倒壊してしまう危険があります。そこで、従来は筋交い^{すじかい}などを入れて補強してきました。

最近では、筋交いの代わりに構造用合板を柱と梁に取り付けて“面”全体で地震などの外力に耐える仕組みをとる場合も増えてきています。こうした、木構造に筋交いや構造用合板、金物などを組み合わせて家の変型を食い止める部位を“耐力壁”と呼びます。

耐力壁の量や配置は建築基準法で定められており、その存在を無視して開口部を設けるわけにはいきません。

しかし、緑に恵まれた場所に建てるのなら、景色を大きく室内に取り込みたいものです。耐力壁はバランスよく配置することが重要なので、設計内容の工夫次第で開放感をもたらすこと

は十分に可能ですから、ポイントを絞っていい眺めを切り取るようにすることを考えましょう。



皆様からのご意見ご感想お待ちしております

こんな事が知りたい！あれってどうなっているの？など、どんな事でも結構です。順次紙面に取り上げていきますのでよろしくお願ひします。

連絡先 三田市三輪2丁目4番3号

日興建設株式会社

担当 塚本/関山/村上

TEL 079-562-4681

E-mail nikko1@maple.ocn.ne.jp